

PRESS RELEASE

2026 年 9 月 10 日

ハウスバード株式会社

# ハウスバード、瀬戸内市の 「地方創生 SDGs フェス in GOOD LIFE フェア 2026」出展に協力

空き家活用と宿泊事業の立ち上げに関する相談対応を通じ、  
賃貸・売却にとどまらない活用の選択肢を発信

ハウスバード株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：伊集 将貴、以下「ハウスバード」）は、瀬戸内市移住交流促進協議会（岡山県瀬戸内市邑久町、会長：菊地友和）からの協力依頼を受け、2026 年 9 月 25 日（金）から 27 日（日）まで東京ビッグサイトで開催される「地方創生 SDGs フェス in GOOD LIFE フェア 2026」の瀬戸内市ブースに協力します。

## フェス全体と「桃太郎電鉄」のコラボレーション

「地方創生 SDGs フェス in GOOD LIFE フェア 2026」は、内閣府地方創生推進室が主催し、株式会社コナミデジタルエンタテインメントが協力するイベントです。イベント公式サイトでは、同フェスについて次のように紹介されています。

「人気ゲーム『桃太郎電鉄』とのコラボレーションにより、誰でも簡単に地方創生 SDGs を知り、学び、触れることができる、テーマ型の体験・体感イベントです。」

引用元：地方創生 SDGs フェス公式サイト <https://future-city.go.jp/sdgs/festival/>

瀬戸内市は同イベントにブースを出展する予定であり、ハウスバードは瀬戸内市移住交流促進協議会を通じて瀬戸内市から協力依頼を受け、同市ブースにおける来場者対応の補助や、空き家を活用した宿泊事業の立ち上げに関する説明などを行います。

## 瀬戸内市ブースにおけるハウスバードの協力内容

ハウスバードは、瀬戸内市ブース（ブース番号：CK-41）において、主に次の協力を行います。

- ・ 瀬戸内市ブースにおける来場者対応の補助
- ・ 空き家活用に関する相談に来られた方への対応
- ・ 空き家や遊休不動産を活用した宿泊事業の立ち上げに関する説明
- ・ 宿泊施設の開業準備、運営体制の構築、運営受託などに関する案内

- ・ ハウスバードの事業・サービス資料の設置および配布

相談対応では、ハウスバードが全国各地で培ってきた空き家・遊休不動産の宿泊施設への活用に関する知見をもとに、宿泊事業を立ち上げる際の基本的な考え方や、開業までに必要となる準備、開業後の運営体制などを説明します。



写真説明：2024 年同イベント出展時の瀬戸内市ブースの様子

コピーライト：瀬戸内市移住交流促進協議会

## ハウスバードが本協力に取り組む理由

ハウスバードは、全国 80 施設以上の宿泊施設プロデュースを通じ、空き家や古民家、遊休不動産を宿泊施設として再生し、事業として継続的に運営するための支援を行ってきました。

一方、空き家の活用方法として一般に認知されている選択肢は、依然として賃貸や売却が中心です。ハウスバードは、宿泊事業をはじめとする「事業として活用し、運営する」という選択肢について、社会的な認知をさらに広げる必要があると考えています。

今回の協力を通じて、空き家は処分や流通の対象だけではなく、新たな滞在、消費、仕事を生み出す地域の事業資産にもなり得ることを発信します。

## 全国 900 万戸を超える空き家と、活用方法の多様化

総務省の「令和 5 年住宅・土地統計調査」によると、2023 年時点の全国の空き家は 900 万 2 千戸、空き家率は 13.8%となり、いずれも過去最高を記録しました。このうち、賃貸・売却用および二次的住宅を除く空き家も 385 万 6 千戸に上ります。

出典：総務省統計局「令和 5 年住宅・土地統計調査 住宅及び世帯に関する基本集計」

<https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/2023/>

この規模の社会課題に対し、各自治体による公的支援、所有者個人による取り組み、民間事業者による事業化のいずれか一つだけで対応することは困難です。自治体、地域の事業者、所有者、地域外の個人や企業など、多様な主体が連携し、それぞれの地域や建物に適した活用方法を増やしていくことが重要です。

## ハウスバードが目指す「空き家を起点とした地域経済循環」

以下は、瀬戸内市の施策や本ブースの展示内容を示すものではなく、今回の協力を契機としてハウスバードが全国で進めていきたい中長期的な構想です。

ハウスバードは、全国に存在する空き家を地域経済循環の起点にするためには、都市部や地域外からの事業投資が、地方や過疎地域の空き家へ向かう環境をつくることが重要だと考えています。

空き家が宿泊施設や地域の交流拠点などとして事業化されれば、改修工事、清掃、施設管理、宿泊運営、飲食、物販など、地域で担う「現場仕事」が生まれます。こうした仕事や雇用が継続的に存在することは、移住を希望する人が地域で仕事を見つけ、安心して暮らし始めるための基盤にもなり得ます。

公的な移住支援や補助制度に加えて、個人や民間事業者による事業投資が空き家に向かい、地域の仕事や消費へとつながる。空き家をハブとして、地域内外の人、資金、事業者が結び付く環境をつくるのが、ハウスバードの目指す将来像です。

## ハウスバード株式会社 代表取締役社長 伊集 将貴 コメント

「空き家問題は、建物を売るか、貸すか、取り壊すかという問題だけではなく、その建物を起点として地域にどのような事業と仕事を生み出せるかという問題でもあると考えています。

今回、瀬戸内市ブースにおいて、空き家活用に関心を持つ皆さまに、宿泊事業として活用する選択肢をご説明できることを大変意義深く感じています。

空き家を、地域外の人や資金と、地域の事業者や働き手をつなぐハブへと変えていくことで、空き家の再生だけでなく、地域に継続的な仕事と経済循環を生み出していきたいと考えています。」

## 今後について

本協力を契機として、フェス終了後には、瀬戸内市とハウスバードとの包括連携協定の締結に向けた協議を進める予定です。ハウスバードは、全国で培ってきた空き家活用と宿泊事業に関する知見を活かし、地域の状況に応じた持続可能な活用モデルの構築を目指します。

## イベント概要

|         |                                                                        |
|---------|------------------------------------------------------------------------|
| 名称      | 地方創生 SDGs フェス in GOOD LIFE フェア 2026                                    |
| 開催日時    | 2026 年 9 月 25 日（金）10:00～18:00<br>2026 年 9 月 26 日（土）・27 日（日）10:00～17:00 |
| 会場      | 東京ビッグサイト 西 2～4 ホール「GOOD LIFE フェア 2026」会場内                              |
| 瀬戸内市ブース | CK-41                                                                  |
| 主催      | 内閣府地方創生推進室                                                             |
| 協力      | 株式会社コナミデジタルエンタテインメント                                                   |
| 運営      | 株式会社朝日新聞社                                                              |
| 入場      | 事前登録制。詳細はイベント公式サイトをご確認ください。                                            |

イベント公式サイト：<https://future-city.go.jp/sdgs/festival/>

KONAMI 公式発表：<https://www.konami.com/games/corporate/ja/news/release/20260703sdgs/>

## ハウスバード株式会社について

ハウスバード株式会社は、空き家や古民家、遊休不動産を活用した宿泊施設の企画、開業支援、運営体制構築を行う、アグレ都市デザイン株式会社（東証スタンダード市場・証券コード 3467）のグループ会社です。全国 80 施設以上の宿泊施設プロデュース実績を活かし、物件調査、事業計画、設計・施工のディレクション、許認可、開業準備、運営受託まで、空き家を宿泊事業として成立させるための支援を行っています。

|       |                                                                         |
|-------|-------------------------------------------------------------------------|
| 会社名   | ハウスバード株式会社                                                              |
| 所在地   | 東京都新宿区西新宿二丁目 6 番 1 号 新宿住友ビル 31 階                                        |
| 代表者   | 代表取締役社長 伊集 将貴                                                           |
| 事業内容  | 旅館・ホテルの開業支援、宿泊施設プロデュース、宿泊施設の運営受託                                        |
| 公式サイト | <a href="https://housebirdjapans.com/">https://housebirdjapans.com/</a> |

## 本件に関するお問い合わせ先

ハウスバード株式会社 広報担当：野本

電話：03-6661-6025 メール：[press\\_contact@housebirdjapan.com](mailto:press_contact@housebirdjapan.com)